

(7) 卓 球

会 場 : 越前市アイシンスポーツアリーナ メインアリーナ
期 日 : 7月26日(日) 午前9時～

【硬式の部】

- 1) チーム編成 選手4～6名による。但し監督は選手を兼ねることができるが、選手登録をした者に限る。
出場資格は大会規定に準ずる。
- 2) 試合方式 各団体は、選手4名以上で
1番ダブルス(3ゲームマッチ、3・4・5のシングルスに出場可)
2番シングルス(ダブルスに出場しない選手、5ゲームマッチ)
3番・4番シングルス(5ゲームマッチ)
5番シングルス(1ゲームマッチ)の試合を行う。
男女別団体戦とし、予選リーグを行い、その後それぞれのリーグの上位チームによる決勝トーナメントを行う。
※ ただし、出場チーム数によっては予選リーグ数を変更する場合がある。
- 3) 競技ルール 現行の日本卓球ルールによる。
- 4) 注意事項 (ア)選手がそろわない場合は、前の方のシングルスを棄権とする。ただしこの場合オーダー提出前に相手チームに知らせなければならない。
(イ)選手は、公認のユニフォーム着用すること。
選手は、地区・氏名を記入したゼッケンを着用する。
大きさは、相手チームから判別できればよい。
(ウ)選手変更は、当日会場で受付、会場内に掲示する。
(エ)サービスの際、ボールを16cm以上垂直方向トスしなければならない。
(オ)ボールは硬式40mm白ボールを使用する。
※ プラスチックボールを使用
(カ)審判は相互審判とする。

【ラージボールの部】

- 1) チーム編成
- 選手4～6名で編成し男女の区別はない。
また、監督は選手を兼ねることができるが、選手登録をした者に限る。
出場資格は大会規定に準ずる。
- 2) 試合方式
- (ア) 1ダブルス4シングルスで試合を行う。(ダブルスは3番とする)
(例) 1.シングルス-2.シングルス-3.ダブルス-4.シングルス-5.シングルス
※但し、1.シングルス, 2.シングルスに出場する選手でダブルスのペアを組む事は出来ない。
- (イ) 地区対抗団体戦とし、4つに分け予選リーグを行い、その後それぞれのリーグ(A・B・C・D)の1位よる決勝トーナメントを行う。
※ただし、出場チーム数によっては予選リーグ数を変更する場合がある。
- 3) 競技ルール
- 現行の日本卓球協会ラージボール卓球ルールを準用する。
- 4) 注意事項
- (ア) 選手がそろわない場合は、前の方を棄権とする。
ただしこの場合オーダー提出前に相手チームに知らせなければならない。
- (イ) 選手は、原則として公認のユニフォーム又は襟のあるシャツを着用すること。
選手は、地区・氏名を記入したゼッケンを着用する。
大きさは、相手チームから判別できればよい。
- (ウ) 選手変更は、当日会場で受付、会場内に掲示する。
- (エ) ボールは44mmラージボールを使用する。
※ プラスチックボールを使用
- (オ) 審判は相互審判とする。